

【みやぎ観光回復戦略 計画の基本理念】

安全安心の確保とともに、デジタル変革を進め、新たなビジネスモデルの創出を図り、持続可能で選ばれる観光地をつくる

視点1 安全・安心の機運の醸成と可視化により、選ばれる観光地をつくる

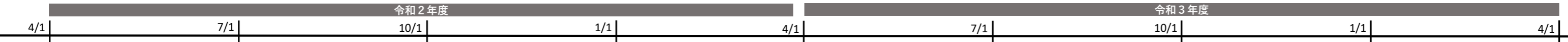
(1) 観光地として選ばれるための安全安心の対策とその見える化 (2) 入国制限緩和を見据えたインバウンドへの取組

視点2 回復フェーズに応じた取組を推進するとともに、観光資源の魅力を再発見し、地域と旅行者の関係を深める

(1) 社会経済活動の回復フェーズに応じた取組の推進 (2) 地域の魅力の再発見と旅行者の受入体制の構築 (3) 交流人口の拡大に加えて関係人口の拡大へ

視点3 ニューノーマルに適応したビジネスモデルに転換し、新たな観光を創出する

(1) 新しい価値観からみやぎの新しい観光創出へ (2) みやぎにしかないアドバンテージ（東北DC、東京オリパラ、復興10年等）を活かす



【回復フェーズ】（回復戦略策定時の想定）

感染拡大防止期 → 県内回復期 → 国内回復期 → 国外からの誘客回復・発展期

(1) 近郊観光需要の取り込み及びwithコロナ時代の新たな観光価値の提供に向けて、従来からの強みに加え、弱みを強みに転換する取組

- ① 安全安心対策の情報発信の取組（全圏域） (1)
- ② 安全安心対策コスト、経営体質改善や新たなビジネスモデル転換への支援の取組（全圏域） (1) (1)

③ 地域のコンテンツやイベントの一体的PRの取組 (1) (2) (1)

④ 東北DCに向けた管内周遊促進の取組 (1) (2) (2)

(2) 地元の良さ再発見、磨き上げとPR等により、地域に利益を還元する取組

③ 地域のコンテンツやイベントの一体的PRの取組（再掲） (1) (2) (1)

⑤ 仙南地域の食の観光のブランド化の取組 (1) (2)

⑥ 「みやぎ蔵王地域の逸品」普及促進の取組 (1) (2)

⑦ 県民等を対象とした管内周遊促進の取組 (1) (2)

⑧ 仙南地域の観光と物産の一体的な情報発信の取組 (1) (2)

⑨ 観光モデルプラン造成（観光関係事業者間の連携強化）の取組 (1) (2) (3) (1)

取組	概要	取組の進捗状況	
		令和2年度	令和3年度
① 安全安心対策の情報発信の取組	観光事業者等が行う安全安心の取組の可視化等により、観光客受け入れに向けた機運醸成を図る。	PRポスターやステッカー等により、観光事業者等が行う安全・安心の取組について可視化するとともに、優良事例の情報発信を行い、観光客受け入れに向けた機運を醸成（県観光課：安心な観光地づくり推進事業）。	-
② 安全安心対策コスト、経営体質改善や新たなビジネスモデル転換への支援の取組	集客に繋がる取組や感染症対策の取組及びビジネスモデル転換等の取組に対して支援する。	・新型コロナ収束後の集客に繋がる取組や感染症対策の取組に対する補助を実施（県観光課：観光事業者スタンドアップ支援事業）。 ・宿泊施設のビジネスモデル転換等の取組に対する補助を実施（県観光課：宿泊施設ビジネスモデル転換支援事業）。	宿泊施設のビジネスモデルの転換等の取組に対する補助
③ 地域のコンテンツやイベントの一体的PRの取組	点在する多様な観光資源や各種イベントをテーマ毎にとりまとめ、一体的にPRすることにより、広域周遊を促進する。	・5つの周遊テーマ（学び、グルメ、健康、N o 密空間、名スポット）毎に各市町に点在するコンテンツをまとめて紹介するリーフレットを作成し、県内や隣県の観光施設等に配布。 ・「ひなの郷せんなん」として、管内各地で開催されるひな祭りイベントを近隣の菓子店とともに紹介するリーフレットを作成中。	管内各地で開催される季節性イベント等を取りまとめて一体的にPR
④ 東北DCに向けた管内周遊促進の取組	東北DCに向けて、県外旅行者の広域周遊を促進する。	・東北DCに向け、県南エリア観光マップを作成中。	東北DCと連動したおもてなし企画や周遊企画の開催
⑤ 仙南地域の食と観光のブランド化の取組	仙南地域の郷土料理「おくずかけ」やスイーツを観光資源として活用し、誘客を図る。	・季節毎の地元食材を使ったおくずかけを飲食店で提供する「季節のおくずかけ企画（夏、秋冬）」を開催。 ・みちのく杜の湖畔公園と連携し、公園が実施する野菜収穫体験の参加者向けに、おくずかけの紹介と無料のおふるまいを実施。 ・道の駅村田との共催により、仙南地域の菓子販売会「せんなん菓子マルシェ」を開催（12月、1月計2回）。	おくずかけ提供店の拡大、提供店周遊企画や農業体験イベントと連携したおふるまい等の開催 スイーツ関連イベント等の開催
⑥ 「みやぎ蔵王地域の逸品」普及促進の取組	「みやぎ蔵王地域の逸品」の知名度向上と販売促進、ブランド力向上を図る。	・コロナ禍における販売促進や、事業者のブランド力向上を目的として、オンライン販売をテーマとした事業者向けセミナーを開催。 ・事務所ブログやフェイスブックに地域の逸品の紹介記事を掲載し情報発信。	事業者向けセミナーや、詰め合わせ商品開発、情報発信等
⑦ 県民等を対象にした管内周遊促進の取組	管内ガイドブックの作成やスタンプラリー企画等により、広域周遊の促進を図る。	・例年、夏休み期間に開催していた謎解き型スタンプラリー「県南ご当地キャラクターを探せ！」について、新型コロナ対策及びスキー場への集客促進のため、冬期間（12～2月）に開催。	管内ガイドブックの作成や周遊企画の開催
⑧ 仙南地域の観光と物産の一体的な情報発信の取組	事務所ホームページ、ブログ、みやぎ蔵王温泉郷フェイスブックを活用し、観光と物産の情報を一体的に発信する。	・管内各地で行われるイベントを取りまとめ、イベントカレンダーとして毎月情報発信。 ・観光施設やイベント、地域の逸品など物産品を紹介する記事を情報発信。	イベントカレンダーやイベント・物産品等の情報発信
⑨ 観光モデルプラン造成（観光関係事業者間の連携強化）の取組	圏域会議WG活動として仙南地域における新たな観光モデルプランを造成し、近郊からの誘客を図る。	・圏域会議委員によるワーキンググループ活動において、コロナ禍における新たな観光モデルプランを検討。 ・観光関係事業者間の情報共有等による連携強化。	モデルプランによるモニターツアーを開催し、ツアー商品を造成